

テーマに深く関連した用語の調査

日本文学科 4 年 長柴伶

用語=SDGs

持続可能

将来にわたって持続的・永続的に活動を営むこと。「持続可能な」は、英語「sustainable」（サステイナブル）の一般的な訳語となりつつある。

出典：実用日本語表現辞典．“持続可能”．weblio 辞書．
<https://www.weblio.jp/redirect?dictCode=JTNHJ&url=http%3A%2F%2Fwww.practical-japanese.com%2F>, (参照 2023-05-10).

sustainable

「サステナブル (Sustainable)」とは、英語で「持続可能な」「維持できる」という意味を表す形容詞です。日本語では「サステイナブル」「サスティナブル」と表記することもあります。現在は日本をはじめ、世界各地でサステナブルな社会の実現をめざした取り組みがおこなわれています。

サステナブルという言葉は、社会面・環境面を考慮しながら、経済活動を持続可能な形で発展させるための概念として使われてきた経緯があります。

そもそもサステナブルの概念が広まるきっかけとなったのは、1987年に「環境と開発に関する世界委員会（委員長：ブルントラント・ノルウェー首相＝当時）」が公表した「Our Common Future」という報告書です。この報告書では「将来の世代のニーズを満たしつつ、現在世代のニーズも満たす開発」が持続可能な開発であると捉える立場を示しました。

この頃から経済発展と環境面・社会面の持続可能性の関係は必ずしも相反するものではなく、互いに共存しうる概念だと考えられるようになりました（参照：持続可能な開発 Sustainable Development | 外務省）。

出典：朝日新聞．“サステナブルとは？意味 SDGs との関係性、実践のヒントを紹介”．朝日新聞 デジタル SDGs ACTION. <https://www.asahi.com/sdgs/article/14813463>, (参照 2023-05-15).

SDGs

・ミレニアム開発目標(MDGs)の達成に向けた進捗と課題が明らかになってくる中、その目標年度である 2015 年に国連持続可能な開発サミットが開催され、「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択された。このアジェンダでは、行動計画として宣言及び目標を掲げた。この目標が、MDGs の後継として位置づけられた、17 の目標と 169 のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」である。SDGs では目標とターゲットの数が MDGs より大幅に増えている一方で定量ターゲットの割合は減っており、また進捗管理のための指標がない項目も数あることが大きな違いである。他方で、SDGs では国連グローバルコンパクト等のチャンネルも使いながら戦略的に民間セクターを巻き込み、企業活動を進めるにあたっての不可避の目標となりつつある点は MDGs からの大きな進展ともいえる。

出典：小泉悠ほか，現代用語の基礎知識，2023 年版，自由国民社，2022.

・人間社会が、現在から未来にわたって、地球環境を保全しながら発展をつづけるための目標。英語の Sustainable Development Goals の略で、持続可能な開発目標と訳される。2015 年 9 月にニューヨークの国際連合(国連)本部でおこなわれた「国連持続可能な開発サミット」で採択された。2016 年から 2030 年の 15 年間で、国連加盟国が達成すべき 17 の目標、169 のターゲット、244 の指標で構成されている。

出典：千葉均. 総合百科事典ポプラディア. 第 3 版, 株式会社ポプラ社, 2021, 279p.

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロ
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリーシップで目標を達成しよう

出典：ユニセフ. “SDGs って何だろう?” .持続可能な世界への第一歩 SDGs CLUB.
<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/about/>. (参照 2023-05-15).

以上を踏まえて、SDGs とは、地球環境を保全しながら、更なる発展のために将来にわたって持続的・永続的に活動を営むことだと定義する。

図書館においては、貧困をなくそう、質の高い教育をみんなに、平和と公正をすべての人に等の目標が関連すると考えられる。ランガナタンの 5 法則の「いずれの人にもすべて、その人の本を」と関連付けて考えることができるのではないかな。